コミュニティで備える 10のステップ



新型コロナウイルス感染症のワクチン・治療法・新しい検査法の導入に向けてコミュニティで備える方法

2021年2月18日

World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN
Global Outbreak Alert and Response Network

READY, SET, GO...

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大を抑え、命を救うために導入される新たなワクチンや治療法、検査法などの効果を最大にするには、それを受け入れるコミュニティがそうした医療ツールを適切に理解し、積極的に関与できるかどうかが非常に重要になります。

新しい医療ツールの導入において、計画から供給、評価の全体の流れにおいてコミュニティを積極的に巻き込むことで、こうした医療ツールを使いたいと思う人が増え、広範囲にわたる効果的な利用が促進されます。

コミュニティのエンパワーメントは抽象的な考え方ではなく、人々を確実に巻き込んで新たな医療ツールを支持するように促していくための具体的かつ測定可能な方法があります。各ツールによって情報伝達のニーズが少しずつ異なる場合もありますが、そうしたツールを安全に、計画通りに進めていくための原則は変わりません。

以下に紹介する１０のステップは、リスク・コミュニケーションとコミュニティ・エンゲージメント（RCCE）の原則としてその効果が示され、確立されています。このステップを踏むことで、新たなワクチンや治療法、検査法を普及させていく上でコミュニティを中心に据え、人々の行動を決める重要な要素である信頼を得るのに役立ちます。

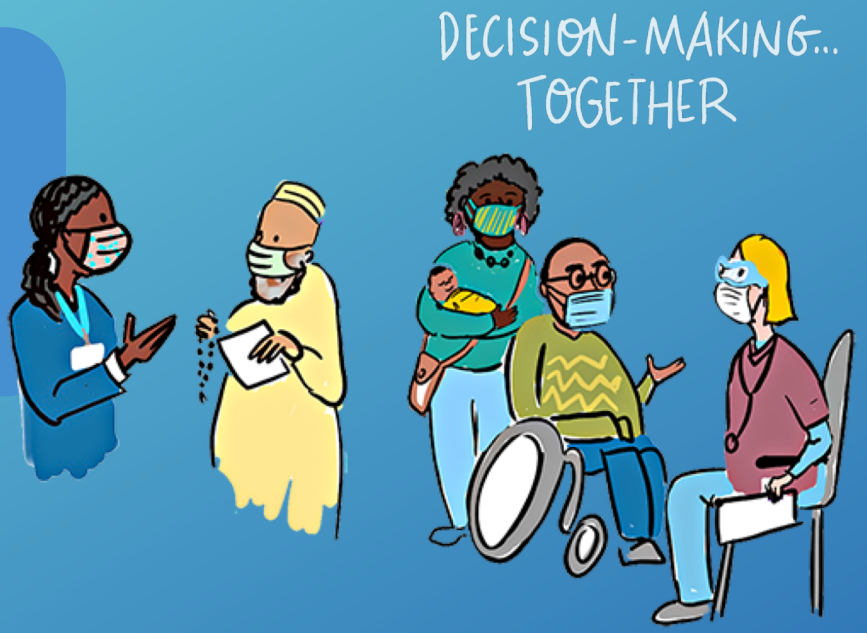
World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 1

コミュニティについてコミュニティとともに意思決定を行う

人々は意思決定に参加していると、より行動を起こしやすくなります。計画の初期段階からコミュニティに積極的に参加と協力を呼びかけ、人々をエンパワーしていきましょう。また、その際に取り残されるグループがないようにしましょう。

- → コミュニティと積極的に話し合い、社会文化的な文脈や権力構造を理解して、コミュニティ内のネットワークや影響力のある人を把握する。
- → どのような関わり方が安全かつ実行可能で、受け入れられやすいかを特定する。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 2

さまざまな形のつながりにより信頼を維持・強化する

可能な限り幅広いステークホルダーとともに行動をとっていきましょう。社会全体でのアプローチが最も効果的です。また、コミュニティの中で信頼が醸成されると目標達成に向けた結束力が高まります。保健医療やサービスを提供するうえでは欠かせません。

- → RCCEを始動・強化し、既存の保健・対応システムを活用して、あらゆるレベルで医療システム準備を支援する。市民社会の代表や不利な立場におかれたグループの代表が参加するように調整する。また予防接種に関する諮問委員会など、各種諮問委員会と連携する
- → インフルエンサーや関係者による、独立した全国的な「アライアンス」を立ち上げ・強化し、うわさや誤情報に対して注意喚起を行っていき、ワクチンや健康に関するリテラシーを高める。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 3

発信者となることよりも聞き手になることに重きを置く

コミュニティからの意見やフィードバックを定期的に聞き対応しましょう。コミュニティと保健医療・公衆衛生当局との信頼関係の構築につながります。

→ コミュニティがフィードバックを提供できる仕組みをつくって説明責任を促進し、コミュニティの間で持たれている信仰や疑問、懸念、提案が確実に聞かれるようにする。

→ 効果的で柔軟、安全かつ個人情報が守られる方法で、COVID-19対策の継続的な適応を導く。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 4

意思決定や計画の軌道修正にデータを活用する

社会的データは、コミュニティの中で不足している知識や認識、態度に関する重要な視点を提供します。特定の行動や態度を引き起こす原因を理解することは、人々が公衆衛生・社会的措置を実践したり実践しなかったりする理由を理解するためにも重要です。人間の態度や行動のように複雑なものを理解するには、データソースの組み合わせが最適です。

- → コミュニティ内の知識のギャップや認識、態度を最もよく理解するために、コミュニティからのフィードバック、ソーシャル・リスニング、投票、アンケート結果などのデータを含める。
- → この知見を活用して、すべてのレベルでの意思決定に役立てる。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 5

コミュニティを巻き込んで計画を立てる

計画段階からコミュニティを巻き込めば、サービスの改善、公平性の確保、障壁を取り除くことにつながります。これは特にワクチン、治療法、検査法などの新たな医療ツールやサービスを導入する際に重要となります。

- → 解決策の共同立案にコミュニティを巻き込む。
- → RCCEに関するアクションプランの作成、定期的な見直しや改定のためにソーシャルデータ分析を活用する。
- → 計画の一環としてクライシス・コミュニケーション準備計画を作成する。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 6

コミュニティに成果を測定してもらう

モニタリングと評価へのコミュニティの幅広い参加は、プログラムの持続可能性を支え、共同の説明責任や資源の有効活用を促進させます。

→ モニタリング手法の決定とその評価にコミュニティの参加を促す。幅広いコミュニティの理解と新規介入策への責任を向上させるため、モニタリング、報告、共同説明責任の取り組みに市民社会やコミュニティを巻き込む。



JOINT ACCOUNTABILITY WORKS BEST

World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 7

より多くのRCCE専門家を雇用しエンパワーメントする

リスクコミュニケーションとコミュニティーエンゲージメント (RCCE) は、コミュニティと医療サービスを繋ぐ重要な役割を果たします。RCCEの専門家は、政府が確かな情報に基づいた意思決定を下すための支援を行います。

- → RCCEの専門家を必要としている分野や場所を入念に調査し、人員の補充を行う。
- → パートナーらとの連携においてRCCEの担当者が権限を持てるようにリーダーシップを確立させる。
- → RCCEのための標準作業手順書を作成し、日々の調整と品質保証に活用する。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 8

COVID-19の先を見据えた能力強化とスキル開発を行う

地域の医療従事者を訓練することで、地域の問題を地域で解決することができます。長期的な持続可能性のために、こうした訓練の機会にエッセンシャルワーカーやボランティア、コミュニティのリーダー、市民団体、宗教組織、そして女性や若者などの社会的に不利な立場にあるグループが参加できるようにしましょう。

→ 効果を最大化するために、コミュニティの中で活発に活動する人々やネットワークが相互に継続的にサポートし合える仕組みをつくる。



TRAIN FOR LONG-LASTING SKILLS

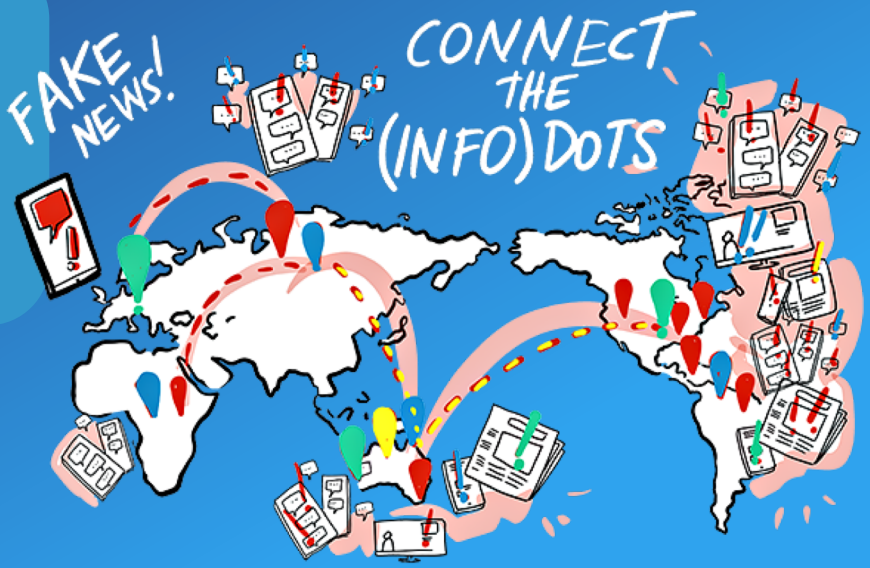
World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 9

インフォデミックを管理する

インフォデミックとは、SNSやメディアからの情報の氾濫により、正しい情報と誤った情報の取捨選択が困難になり、適切な根拠に基づいた意思決定が行えなくなる状況を指します。特に今回のCOVID-19のパンデミック（世界的流行）において、インフォデミックは命に関わる重大な問題となっています。

- → 信頼できる情報源にアクセスできるようにし、誤情報やうわさに対して効果的に対応できる仕組みを作る。
- → 誤情報やうわさのインフォデミックは感染症の流行と同じくらい危険であることを理解し、全国的に事実関係の検証（ファクトチェック）やうわさの拡散を監視する態勢を強化する。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

STEP 10

コミュニティと足並みを そろえて計画を進めていく

地域において信頼されているメディアまたは情報供給者と協力し、双方向で継続した情報発信を進めていくことで、コミュニティ内で新たな医療技術に対する前向きな認識が強化され、人々の積極的な行動を促進できます。

- → コミュニティにおける優先的なコミュニケーションの手段を早急に確立する。
- → 可能であれば、科学と健康に関するメッセージをコミュニティの現状に沿うかたちで発信する。



World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN Global Outbreak Alert and Response Network

参考文献

Bedson J, Jalloh MF, Pedi D, Bah S, Owen K, Oniba A, et al. *Community engagement in outbreak response: lessons from the 2014–2016 Ebola outbreak in Sierra Leone*. BMJ Global Health 2020;5:e002145. Available from doi:10.1136/ bmjgh-2019-002145

Figueiredo A, Simas C, Karafillakis E, Paterson P, Larson H. *Mapping global trends in vaccine confidence and investigating barriers to vaccine uptake: a large-scale retrospective temporal modelling study*. Lancet 2020;396: 898-908. Available from: doi.org/10.1016/S0140-6736(20)31558-0

Gillespie AM, Obregon R, El Asawi R, Richey C, Manoncourt E, Joshi K, et al. *Social mobilization and community engagement central to the Ebola response in West Africa: lessons for future public health emergencies*. Glob Health Sci Pract 2016;4(4): 626–46 Available from: https://doi.org/10.9745/GHSP-D-16-00226

Gilmore B, Ndejjo R, Tchetchia A, Claro V, Mago E, Diallo AA, et al. *Community engagement for COVID-19 prevention and control: a rapid evidence synthesis*. BMJ Global Health 2020;5:e003188. Available from: doi:10.1136/ bmjgh-2020-003188

GOARN, IFRC, UNICEF, WHO. *COVID-19 Global Risk Communication and Community Engagement Strategy*, December 2020 - May 2021: Geneva, World Health Organization: 2020

IFRC. *Community engagement and accountability toolkit*. Geneva, IFRC: 2017

IFRC, UNICEF, WHO. *Risk Communication and Community Engagement (RCCE) Action Plan Guidance COVID-19 Preparedness & Response*. Geneva, World Health Organization: 2020

Maher R, Murphet B. *Community engagement in Australia's COVID-19 communications response: learning lessons from the humanitarian sector*. Media International Australia: 2020. Available from: doi.org/10.1177/1329878X20948289

Mohseni M and Lindstrom M. *Social capital, trust in the health-care system and self-rated health: the role of access to health care in a population-based study*. Soc Sci Med 2007; 64: 1373–1383. Available from: 10.1016/j.socscimed.2006.11.023

UNICEF. *Minimum Quality Standards and Indicators for Community Engagement*, UNICEF: 2020

UNICEF, WHO. *The Vaccine Readiness Assessment Tool (VIRAT)*. Geneva, World Health Organization: 2020

UNICEF, WHO. *Guidance on developing a national deployment and vaccination plan for COVID-19 vaccines*. Geneva, World Health Organization: 2020

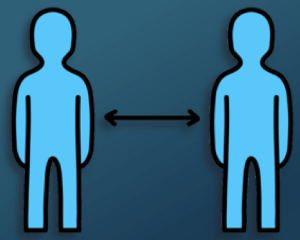
UN Woman, IFRC, OCHA, WHO. *COVID-19: How to include marginalized and vulnerable people in risk communication and community engagement*. Geneva: 2020

WHO. *1st WHO infodemiology conference - How infodemics affect the world & how they can be managed*, June-July 2020. Geneva, World Health Organization: 2020

WHO. *Risk Communication and Community Engagement (RCCE) Considerations: Ebola Response in the Democratic Republic of the Congo*. Geneva, World Health Organization, Emergencies Programme: 2018

新型コロナウイルス感染症 予防策

自分自身と周りの人を守るために



人との距離を保とう



こまめに手を洗おう



咳エチケットを
守ろう



窓を開けるか
換気をしよう



マスクを着用しよう

World Health Organization　IFRC　unicef　GOARN
Global Outbreak Alert and Response Network

World Health Organization

IFRC

unicef

GOARN
Global Outbreak Alert and Response Network

Collective service | Risk Communication and Community Engagement

infodemic MANAGEMENT